

卒業生のことば

九州産業大学 商学部 経営・流通学科

藤原 広臣さん(祇園中学校卒業)

私は、幼いころから地元の観光産業や人口の推移などに興味がありました。また、経済やマーケティングなどビジネスを学びたいと思っていました。そこで、九州の中で最も人の流れが多い福岡から、地元長崎を見たいと思うようになりました。なぜ、九州産業大学商学部経営・流通学科を志望したかということ、在学中から現場を体験することができるため、より実践的に学ぶことができる点や、総合大学であるため、様々な人と交流することができる点に魅力を感じたからです。

私は、中学生時代あまり学校に行くことができなかつたので、勉強がとても苦手でした。そんな私でしたが、先生方は大学に行きたいという私の目標に対していつも近い距離で寄り添ってくださいました。作文の添削や英語の個別指導をいただいたり、面接もーから指導していただいたりしました。分からないことや悩んだことはたくさんありましたが、そんな時にはいつも先生方が支えになってくださいました。

中学生の皆さん。高校選びで迷っているかと思いますが、中央高校は頑張り次第でどんな目標でも達成することのできる環境が整っています。また、学校行事や部活動も活発で、毎日が記憶に残る学校生活を送ることができます。ぜひ、人生で一度しかない高校生活をこの中央高校で過ごしてみませんか。

株式会社 トモダ

川淵 美音さん(清水中学校卒業)

私はパソコンに興味があり事務の仕事に就職を決めました。今は、上司や先輩方に教えてもらいながらパソコンを使った書類作成をしています。最近は現場に行く機会も増えてきたので、今後の仕事も楽しみにしているところです。

高校在学中、当初は専門学校に進学しようとしていたのですが、パソコンに興味をもったことをきっかけに就職を志すようになり、3年生の4月頃、「進路変更をしたい」と担任の先生に伝えました。急に変更したので、先生方には迷惑をおかけしましたが、先生方は相談に乗ってくれたり、就職先を紹介してくれたりしてくださり、無事に就職先を決めることができました。1人では上手くいかないことも頼りになる先生や親が近くにいると思うので、迷ったら相談してみてください。

学生のうちは勉強が嫌になるとと思いますが、勉強は将来の自分の道を広げるためにも必要なことなので今のうちに頑張ってください。また、部活動やアルバイト、ボランティアなど様々な体験もしてみるともっと道が広がると思います。もしかしたらそこで将来したいことが見つかるかもしれません。

自分の「可能性を広げられる学校」それが中央高校だと思います。高校ではとにかく挑戦して沢山失敗することが大事です。失敗して学んで成功に繋げてください。

皆さんの高校生活がより良いものになるように願い、応援しています。